

## 愛知県防災教育センターで体験講習会開催中



家具固定の概要説明



電動ドライバーを使って壁に柱木を取付



ガラス飛散防止フィルム貼り体験

南海トラフ地震等の大規模地震に備え、地域における家具固定の取組や自主防災活動を促進するため、以下のとおり愛知県防災教育センター（県消防学校内）において、県民の皆様からの申請に基づき、家具固定器具取付・ガラス飛散防止フィルム貼り体験講習会始め3つの体験講習会を開催しています。

### ○ 体験講習会の内容

- ・家具固定器具取付・ガラス飛散防止フィルム貼り〔所要時間：2～3時間〕
- ・避難所運営ゲーム（HUG）〔所要時間：2時間〕
- ・災害図上訓練（DIG）〔所要時間：2～3時間〕

## あいち防災フェスタを開催しました



中西副知事挨拶



オープニングセレモニー御出席者



宇宙戦隊キュウレンジャーショー



防災キャラクター&当地キャラクター



全地形対応車「レッドサラマンダー」



地震体験車「なまず号」

防災意識の向上や災害ボランティア活動への理解の促進を図るため、「あいち防災フェスタ」をあいち地震防災の日（11月第2日曜日）である平成29年11月12日（日）に愛・地球博記念公園（モリコロパーク）で開催しました。オープニングセレモニーでは、防災活動に積極的に取り組み、地域防災力の向上に貢献した自主防災組織・企業の11団体に対して、防災貢献団体表彰を行いました。

セレモニー終了後、瀬戸市消防団応援サポーター佐藤祥さんと学校法人河合塾学園真貴幼稚園（瀬戸市）園児によるライブ、宇宙戦隊キュウレンジャーショー、瀬戸市立効範小学校バトン部によるバトン演技などのステージイベントを行いました。また、会場内では、家具固定の相談窓口など防災に関する様々なブース出展、避難VR（バーチャルリアリティ）体験、地震体験車「なまず号」による地震体験、国内で1台しかない全地形対応車「レッドサラマンダー」などの防災・災害関係車両の展示などが実施されました。好天に恵まれ、お子様から御年輩の方まで約6,000名の方に御来場いただきました。

## 平成29年度愛知県防災貢献団体表彰受賞団体の紹介

〔愛知県防災貢献団体表彰制度とは〕

地域社会に活動基盤を持つ自主防災組織や企業などの中から、優れた工夫・アイデアを防災活動に取り入れて活動している団体を表彰する制度です。

**梅森台防災隊**  
「梅森台防災隊通信」をほぼ毎月発行し、防災啓発に努めています。また、防災ウォークラリーを開催し、安否確認訓練、避難場所の確認、防災倉庫の資機材の使用解説、防災講話及び救助方法の実演を行っています。

**加木屋南コミュニティ防災会**  
毎年内容を変えた防災訓練の実施や防災講演会の開催、市主催の地域防災リーダー養成講座に参加しています。他にも、防災マップの作成・配布や避難所運営マニュアルの作成を行い、地域防災力の向上を図っています。

**川部自主防災会**  
防災訓練の実施や、「避難所」、「炊き出し」などテーマを定めた自治会別グループ討議を行っています。また、防災マップや避難行動マニュアル、避難所運営マニュアルを作成し、災害への備えを進めています。

**高浜の防災を考える市民の会**  
「子ども防災リーダー養成講座」を企画し、体育館での避難所体験、被災地ボランティア研修など体験学習を行っています。また、受講生・高浜高校イラスト部が協力し「たかはまっ子 防災カルタ」を作成しました。

**津島市高台寺小学校区自主防災会**  
毎年防災訓練を実施し地域住民の防災意識の高揚に努めています。また、自主防災組織の台帳の整備や民間企業等と災害時の避難所に関する協定の締結、高齢者援助の検討会など災害への備えを進めています。

**宮路町内自主防災会**  
実践的な町内防災訓練や防災バスツアーを実施し、地域住民の防災意識の高揚を図っています。また、毎年度の防災マップの更新や高齢者世帯への感震ブレイカー取付支援を行うなど地域防災力の向上に努めています。

**あいち防災リーダー会 西尾強ブロック須賀支部**  
各地区の防災訓練で支援を行い、自主防災組織の活性化を図っています。また、市が実施する地域防災リーダー養成講座や総合防災訓練でHUGのファシリテーターを務めるなど、積極的な防災啓発活動を行っています。

**社会福祉法人人寿会小松原王寿園**  
表浜海岸を利用しているサーファーと合同で豊橋市津波避難訓練への参加やNPO法人表浜ネットワーク、豊橋サーフィン協会と災害時の協定の締結を行うなど、災害時の表浜海岸地域の救援協力体制を確保しています。

**特定非営利活動法人 コミュニティサポーターほっぷ**  
自作した「小型地震体験装置こなまず号」を町内防災訓練や中学生防災教室などで体験してもらい、防災啓発活動に取り組んでいます。また、市が主催する防災訓練や講習会に参加協力し、地域防災力を高めています。

**防災ボランティア福沢**  
地域交流防災講座でのハザードマップの作成指導や市民宅での家具転倒防止器具の設置、自主防災会防災訓練の支援、児童館や老人ホームで防災啓発を行うなど、地域の防災力高揚に尽力しています。

**株式会社衣浦総合卸売市場**  
「港湾地区の中小企業の防災」をテーマにした「愛知むすび塾」で中心となり、避難訓練や企業防災について議論を行いました。また、近隣企業と災害時の覚書を締結し、避難場所として会社の敷地を提供しています。

平成29年度愛知県防災貢献団体表彰授賞式

## あいち防災協働社会推進協議会から

平成29年度にあいち防災協働社会推進協議会に新規加入されました一般社団法人日本ボーイスカウト愛知連盟代表理事の永井淳様にお話を伺いました。

・一般社団法人日本ボーイスカウト愛知連盟はどのような団体ですか。

ボーイスカウト愛知連盟は、昭和22年に任意団体として設立され、平成28年に法人格を取得して現在に至り、約1万2千名の加盟員で構成しています。県内のボーイスカウト運動を推進して、青少年の健全育成に寄与することを目的として、主に国際理解や国際協力、自然体験活動、防災・減災教育など広範な活動をしています。

・一般社団法人日本ボーイスカウト愛知連盟の防災に対する取組を教えてください。

ボーイスカウトは『そなえよつねに』という精神のもと、軍隊の斥候をベースにした野外活動によってサバイバル技能を取得しています。この能力は防災や減災への対応に有効と考えています。また、被災地を訪問することで災害についての理解を深め、防災ボランティアコーディネーター講座も開催し、140名の人材を養成しています。更に、防災士等養成の取組も計画しています。

一般社団法人  
日本ボーイスカウト愛知連盟  
永井 淳 代表理事

あいち防災通信に関する問い合わせは、愛知県防災局防災危機管理課啓発グループまで 電話052-954-6190